

## どうする？4月はじめの授業参観、懇談会

資料をもとに学級経営方針を話す

埼玉 中田満明

はじめの授業参観は、学力研の定石とも言うべき、読み書きを取り入れた学習者活動、すなわち国語の授業にします。

最初は、新出漢字の学習です。読み方筆順の空中書き、練習と、時間をかけて丁寧に進めます。もちろん机間指導で、ひとり一人の良いところをほめていきます。

次は、連れ読みです。音読の基礎を実際に見せるのです。学力研の売りとも言えるべき場面を視覚、聴覚に訴えるのです。

そして、読み取りに入っていきます。分量は多く取りません。基本のスタイルでいいのです。

### はじめの懇談会(資料に載せること)

#### 【学級経営方針】

- ・認める、ほめる
- ・表現力の追求、笑顔の輝く子
- ・音読、作文、詩、絵、工作、運動など
- ・よく学び、よくはたらく子
- ・助け合い、なかよくできる子
- ・最後までやりぬく子

**継続は力なり** 日々の努力が実を結ぶ

**読み** 教科書や詩の音読、毎日、学校と家庭で、大きな声で、はっきりと。

**書き** 新出漢字200字を正しい筆順で

書く。習った字が生活の中で使えるように  
**計算** 三桁・一桁 三桁・二桁の計算が  
確実にできるように

#### 【学習面で力を入れていきたいこと】

「学力の基礎」である、読み、書き、計算の理解と習熟を図る。そのために、毎日宿題をだします。

#### 教科学習の重点課題

- ・漢字辞典・国語辞典で道の単語や漢字、熟語などが調べられる。
- ・二桁でわるわりさんの筆算ができる。
- ・分度器、コンパス、定規類を使って、簡な図形を正確にかくことができる。
- ・グラフや表の読み取りができる。
- ・四十七都道府県を正しく言うことができ、地図上でその位置がわかる。
- ・地図帳を使って、見知らぬ場所や地名を

調べることができる。

・金属、水、空気と熱の関係について理解している。

#### 【四年生の特性】

- ①自立の芽生えと思春期への入り口
- ②抽象的思考の芽生え  
最後に**親子度チェック**を載せます。
- ①学校であったことを子どもの目を見て、真剣に聞いていますか。
- ②子どもに話題を提供し、話しかけていますか。
- ③食事の時、テレビを消していますか。
- ④親も外出する時、「行ってきます」、帰る時、「ただいま」と言っていますか。
- ⑤家族全員、家の仕事を分担していますか。
- ⑥わが子が成長したなあと思った時、ほめていますか。
- ⑦子ども同士の会話に割り込んでいませんか。
- ⑧子どもが今、どんな物を持っているか知っていますか。
- ⑨子どもに尊敬されていると思いますか。
- ⑩わが子のことを「なんとかかわいいのだから」と思っていますか。